

## ◆新 4K8K 衛星放送 視聴可能機器台数 895 万台 2021 年 5 月までの集計値

(一社) 放送サービス高度化推進協会 (A-PAB) では、新 4K8K 衛星放送の視聴可能機器台数を集計し、報道関係各位に向け毎月報告しています。

今月発表分(2021 年 5 月分)は、約 34 万台。このうち、新チューナー内蔵テレビは、約 24 万台となりました。視聴可能機器台数の累計は、約 895 万台となります。

新 4K8K 衛星放送 視聴可能機器台数 単位：千台

分類		2021 年 4 月末累計	5 月分	5 月末累計
直接受信	① 新チューナー内蔵テレビ	5,937	245	6,182
	② 外付け新チューナー	255	0	255
	③ 新チューナー内蔵録画機	954	41	994
CATV受信	④ 新チューナー内蔵 STB	1,459	57	1,517
合計		8,605	343	8,948

※ ①、②、③：JEITA 発表出荷台数、④：JCTA ヒアリングによる設置台数  
(JEITA：一般社団法人 電子情報技術産業協会 JCTA：一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟)  
千台未満を四捨五入し表記しているため累計や合計が表記数字の計と一致しないことがあります。

### [A-PAB コメント]

新 4K8K 衛星放送視聴可能機器台数は、5 月末で、約 895 万台となりました。

5 月単月では、約 34 万台で、前年同月比は、約 4 割アップしています。また、新チューナー内蔵テレビが、24.5 万台と薄型テレビ全体の約 4 割が、50 型以上の大画面となっており、ご家庭のテレビ高画質化、大型化が進んでいる現状が見て取れます。

A-PAB では開幕まで 1 か月あまりとなった東京オリンピック・パラリンピックを心4K8K 衛星放送の「よりリアルな臨場感」でお楽しみいただけるよう、視聴可能機器の普及に努めて参ります。

### [A-PAB からのお知らせ]

以下の事項につきましても、多くの方々に ご周知いただければ幸いです。

〔1〕新 4K8K 衛星放送に関してご不明な点があればご相談ください。  
新 4K8K 衛星放送コールセンター 0570-048-001 (ナビダイヤル) コールセンターの運用時間は、9 時～ 17 時 (土日祝日、年末年始は休み)

〔2〕新 4K8K 衛星放送の受信設備工事を行う際の「電波漏洩対策」や「助成金」に関してのご相談窓口はこちら。

電波漏洩対策コールセンター 0570-048-068 (ナビダイヤル) コールセンターの運用時間は、9 時～ 17 時 (土日祝日、年末年始は休み)

〔3〕WEB でかんたんに視聴方法をチェックできます。こちらもぜひ、ご利用ください。



A-PAB 視聴方法かんたんチェック  
<https://ksg.apab.or.jp/>

問い合わせ先：A-PAB 周知広報部  
e-mail : skb@apab.or.jp / tel : 03-5785-3713

### 参考 新 4K8K 衛星放送視聴可能機器台数<月別推移>

単位：千台

分類	2018 年	2019 年迄	2020 年											
	合計	累計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
①	222	1,944	170	158	226	145	186	285	289	284	259	253	307	400
②	173	230	7	6	2	1	1	2	1	-	0	1	0	1
③		315	25	26	38	28	23	33	42	31	38	58	65	98
④	55	640	45	49	58	41	34	45	69	64	57	53	50	59
合計	450	3,129	247	239	324	215	244	365	401	379	354	365	422	558

分類	2020 年迄	2021 年												累計
	累計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
①	4,907	239	241	308	242	245								6,182
②	252	1	0	1	0	0								255
③	823	40	31	34	26	41								994
④	1,265	47	38	55	54	57								1,517
合計	7,247	327	310	398	322	343								8,948

① 新チューナー内蔵テレビ ② 外付け新チューナー ③ 新チューナー内蔵録画機 ④ 新チューナー内蔵 STB  
①、②、③：JEITA 発表出荷台数、④：JCTA ヒアリングによる設置台数

## ◆一般社団法人 電子情報技術産業協会：綱川新会長 記者会見 冒頭挨拶 概要



### ①はじめに

6月2日に開催された第11回社員総会において、JEITAの会長に就任した。新型コロナウイルス感染症により社会が大きく変化したこの1年間、Society 5.0に向けた各種事業活動をはじめ、ニューノーマルへの対応など、さまざまな取り組みにご尽力いただいた、石塚前会長に感謝申し上げたい。バトンを引き継ぎ、JEITA会長の責務を務めていく。

### ② with コロナ after コロナの社会に向けて（ニューノーマル対応と共創の推進）

新型コロナウイルスへの対応にまだまだ全世界が直面している最中であり、現時点でも予断を許さない状況が続いている。この1年間で明白になったことは、もはや我々は「ビフォーコロナ」の社会には戻れない、すなわち、「with コロナ」「after コロナ」の社会を描き、新たに構築していくほかない、ということだ。試行錯誤を積み重ねたこの1年間、在宅勤務をはじめ、デジタル技術の活用が一気呵成に実行され、新たな日常となった。ノートパソコンやITリモートソリューションなど当業界の対象分野は急激な需要増となったが、新しい日常の社会を支えるという使命感のもと、我々も取り組んでいる。

コロナ禍による社会構造の変化とそれへの対応を見るにつけ、社会的価値を創り出す力が企業価値を決定するということを感じる。社会的価値が具体的に表現されるのはマーケットであり、マーケットでの価値を創造するには、限られた供給側のステークホルダーが集まるだけでは達成されない。我々、JEITAは業界団体の1つだが、もはや単一業界のことだけを考えて行動しているわけではない。2017年、会員制度に関する定款変更とベンチャー優遇特例制度を創設したことにより、JEITAの会員企業はIT・エレクトロニクス業界のメーカーに限らず、IoTに密接に関係する企業とスタートアップに広げた。例えば、JEITAスマートホーム部会。安心・安全、快適で便利なサービスを生活者に提供するスマートホームの実現には、業界・業種の枠を超えた取り組みが欠かせない。スマートホームの普及・啓発・市場拡大に向けた課題解決を図るため、家電・IT通信機器分野のみならず、住宅や住宅設備機器、サービス等の住まいに関わる企業や団体が参画して活動している。このように、いまやJEITAは、電子部品や電子デバイス、電子機器やITソリューション

ン・サービスに留まらず、それらを中核として、他の製造業やサービス産業を含む、あらゆる産業を繋げるプラットフォームのような団体になりつつある。業界における標準化や課題解決といった重要な取り組みを推進することはもちろん、今後注力すべきは、広範な分野の企業の参画を得て、異なる知見や技術を持った者同士が連携し、業界を超えた課題解決や新たな価値を共に創り出す「共創」を推進することだと認識している。

### ③ 2021年度の重点事業（カーボンニュートラル、ローカル5G、半導体）

「共創」のテーマは多岐にわたる。例えば5G。昨年、JEITAが事務局を担当し、JEITA会員以外の多数の団体・企業も構成員とする「5G利活用型社会デザイン推進コンソーシアム」を発足させた。ローカル5Gは、通信の民主化ともいべきイノベーションの起点となる重要規格であるとの認識のもと、超える幅広い業界・業種のメンバーが集い、『ローカル5G入門ガイドブック』を公開するなど、事業創出や市場の活性化に繋がる取り組みを推進している。半導体もテーマの1つ。Society 5.0の実現に向けて、データ駆動社会の縁の下の力持ちとなるのが半導体であり、技術開発はもちろんのこと、今後は、半導体ユーザー企業や関連産業とのコミュニケーションや連携を図りつつ、サプライチェーンの強化などにも取り組む。

会員企業の事業環境の観点から、目下のテーマとなっているのが「カーボンニュートラル」。「with コロナ」「after コロナ」の世界では、あらゆる市場において、デジタルを使った新たなビジネスモデルを見出したところに利益が集中する事象が起きている。特にカーボンニュートラルについては、単なる環境問題、エネルギー問題として捉えるのではなく、これまで世界全体で急加速してきたデジタル経済の覇権争いがBtoCからBtoBの領域にも広がり、対応次第では、市場からの退出をも強いられる事案であると認識すべき。工場やオフィスなどにおいてデジタルをフル活用することによって、エネルギーの有効活用のみならず、産業・企業の活動全体を最適化することがポイントになる。これはまさにデジタルトランスフォーメーションを進めるマイルストーンにもなるもので、デジタル産業があらゆる産業に貢献できる事案であると考えている。だからこそ、「Green × Digital」は率先して取り組む事業の一丁目一番地。サプライチェーンの100%カーボンニュートラル化を実現するためには、ユーザー企業を含めた川上から川下までの実効性が求められるほか、デジタル技術による「Green by Digital」ともいべき、カーボンニュートラルに貢献するテクノロジーの活用が欠かせない。材料から部品、機器、そしてデジタルサービスの企業が集うJEITAは、その特性を生かし、ユーザーとなる企業とともに、デジタル技術を使った脱炭素化に向けた議論を行うための横断的な新たな組織、「Green × Digital」のコンソーシアムを、上期中をめぐりに新設する。この新組織が既存の製品や市場の脱炭素化に向けた取り組みの司令塔となり、ルールや規制など、デジタルを使った新たな今後の市場の在り方の議論を行っていく方針。またこの組織の立ち上げ準備をするため、事務局内に5月1日付で「グリーンデジタル室」を設置し、専任の職員を配置した。今後、詳細の検討を進めることから、具体的な取り組みについては、また改めて発表させていただく。

### ④ JEITAの取り組み（DX、オフィスリニューアル、CEATEC/Inter BEE）

次に、企業や自治体などそれぞれがDX:デジタルトランスフォーメーションについて。本年1月、IDC Japan株式会社と共同で実施した「2020年日米企業のDXに関する調査」の結果を発表したが、DXの取り組み状況は、日本企業で実践しているが約2割で、未着手の企業が多い現状が明らかになった。DXの本質はその名の通り、トランスフォーメーション、すなわち変革である。いま一度、DXの目的を経営視点で捉え直し、ニューノーマルも見据え、経営トップが自ら関与してビジネス変革をリードしていくことが求められる。そして我々、JEITA そのものも例外ではない。先ほど述べたように、JEITAは「デジタル」を旗印に、あらゆる産業との「共創」を推進し、市場創出に取り組む団体。社会的な存在理由は何かと問われれば、それは会員企業の属する産業群の社会的なプレゼンスや信頼・価値を高めるということ。デジタル・イノベーションたるDXにおいてJEITA会員企業が中核的役割を果たし、存在価値を示していくためには、自らが有するデジタル技術の市場拡大を目指し、ステークホルダーとともに取り組みを加速させていくことが求められる。その環境を整えることこそJEITA自らの使命らであり、コロナ禍においてもその動きを止めるわけにはいかない。

新型コロナウイルス感染症を契機としたリモートを前提とする新たな社会に対応し、400を超える部会・委員会をオンラインに移行するとともに、事務局職員の働き方を在宅勤務等のテレワークを基本とするなど、デジタル技術を活用した新しい働き方への移行を進めてきた。大きく変化したのがオフィスの在り方。JEITAのオフィスは、もはや単に会議や作業をする場所ではなく、会員ならびに事務局職員などの関係者が「リアルコミュニケーションによる共創を生み出す場所」として再定義し、目的に合わせて最適な環境で働けるよう、オフィスリニューアルを敢行した。これは事業基盤を強化するとともに、事業遂行環境のシームレス化を目指すもので、新オフィスは「コミュニケーション」に特化した環境とすることで、多種多様な人々が議論をしたり、アイデアを語り合ったりするなどして、コラボレーションを促すことを目的に設計した。また、オンラインによる記者会見や講演会の配信ができる専用スタジオも開設した。緊急事態宣言が延長されるなど、新型コロナウイルス感染症の影響は予断を許さない状況が続いているが、CEATECやInterBEEといった主催展示会におけるオンライン展開においても、このスタジオを積極的に活用してしていく。

JEITAは対面とオンラインのハイブリッドで事業活動が実現できる環境を整備することで、従来型の「対面」のみのアナログな業界団体から脱却し、あらゆる事業活動において「リモート」をフル活用する、真にデジタルな業界団体を目指す。

## ⑤おわりに

JEITAはこれからも積極果敢に挑戦を続けながら、産業と産業のつなぎ役として幅広い産業の会員企業と連携し、課題解決や競争力強化、新たな市場創出に取り組むことで、世界に先駆けた超スマート社会：Society 5.0の実現とともに、日本経済のさらなる活性化やSDGsの達成に貢献していく。政府をはじめ関係各所と密に連携しながら、会員の皆様とともに事業を推進業をする。

これからの1年間、会員をはじめ皆さまのご指導・ご協力を賜りながら、JEITA会長として、全力を尽くしていく。報道関係の皆さまにも、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## ◆一般社団法人電子情報技術産業協会：CEATEC 2021、オンラインのみでの開催を決定

6月7日一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 綱川 智 株式会社 東芝 取締役会長 代表執行役社長 CEO）は、2021年10月19日（火）～22日（金）に催予定の「CEATEC2021（シーテック2021）」について、当初予定していた幕張メッセ千葉市美浜区とオンラインを組み合わせた開催形式から変更し、オンラインのみで催することを決定しました。

新型コロナウイルス感染症の影響は日本国内においても予断を許さない日々が続いています。首都圏における緊急事態宣言が2021年6月20日まで延長されたことを受け、来場者、出展者ならびにCEATECにわたるすべての皆様の安全を最優先に考慮した結果、4日で約15万人の来場を迎えるCEATECにおいて、本年は、安全・安心な環境のもと、幕張メッセにて来場者と出展者が積極的な交流を図る環境を用意することが難しいと判断しました。

CEATECは昨年初めて完全オンラインにて開催し、延べ15万人以上に来場いただきました。本年は来場者と出展者とのコミュニケーションをより拡充した形で、ニューノーマル社会の未来を考え、共に歩み、テクノロジーを活用した共創を実現するための企画を、昨年より進化したオンラインプラットフォーム上で展開します。

幕張メッセでの開催見送りとオンラインでの開催について、CEATECエグゼクティブプロデューサーを務める鹿野 清（しかの きよし）は次のように語っています。

「リアルとオンラインをシームレスに統合することで実現する新たなCEATEC体験の拡張を目指し、CEATEC2021の準備を進めてきましたので、幕張メッセでの開催を見送らざるをえないことは大変残念ですが、皆様の安全を第一に考えた上での決定にご理解をいただけますと幸いです。CEATECは業種・業界を超えて幅広い人々が集結して、これからの未来社会や暮らしを考える共創の場です。ニューノーマル社会を見据えたうえで、リアル開催の優位性も取り込む新たなオンライン開催に重点を置き、「CEATEC-Toward Society 5.0 with the New Normal（ニューノーマル社会と共に歩むCEATEC）」として、本年のオンライン開催を実現したいと考えています。ご期待ください」。

名称：CEATEC2021ONLINE（シーテック2021 オンライン）  
 会期：2021年10月19日（火）～22日（金）※会期前後もイベントを計画中  
 会場：オンライン <https://www.ceatec.com/>  
 スローガン：CEATEC-Toward Society 5.0 with the New Normal（ニューノーマル社会と共に歩むCEATEC）  
 出展募集 6月中旬に開始

### 【本件に関する企業/団体からの問合せ先】

CEATEC 運営事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）  
<http://www.ceatec.com/ja/contact/inquiry/>

## ◆パナソニック：モバイルパソコン「Let's note」 個人店頭向け / 法人向け夏モデル発売

URL : <https://news.panasonic.com/jp/press/data/2021/06/jn210603-1/jn210603-1.html>



品名：ノートパソコン

愛称：Let's note (レッツノート)

シリーズ：FV1 シリーズ/SV1 シリーズ/QV1 シリーズ

本体希望小売価格：オープン価格

発売日：6月18日から順次発売

年間生産台数：35万台（レッツノートシリーズ全体として）

パナソニック株式会社は、モバイルパソコン「レッツノート」の個人店頭向け・法人向け「FV1」「SV1」「QV1」シリーズの21年夏モデルを、6月18日から順次発売する。

「FV1」シリーズは、横幅が一般的な13.3型PCとほぼ同等サイズ<sup>\*1</sup>でありながら、縦横比3:2の14.0型液晶を搭載。大画面かつコンパクトな設計で、簡単に持ち運ぶことができ、ニューノーマルで多様化する働き方をサポートする。音響効果ソフト（Waves MaxxAudio (R)）と音圧の高いボックス型スピーカーの採用で人の声の聞き取りやすさが向上。さらに、インテル (R) GNA に対応するAIノイズ除去<sup>\*2</sup>を搭載し、タイピング音やサイレンなどのノイズを聞き分けて低減することで快適なWeb会議を実現する。

レッツノートは本年6月に25周年を迎える。今後も、現場の声をお聴きしながら製品・ソリューションを進化させ、モバイルワーカーが生き活きと働く社会の実現に貢献するとしている。

### 【特長】

1) [FV1] テレワークに嬉しい機能で、多様化する働き方を快適にサポート

・大きくて見やすい縦横比3:2の14.0型高解像度QHD（2160×1440ドット）液晶搭載。

・当社14.0型従来品と比べ体積約28%コンパクトなボディ<sup>\*3</sup>で、持ち運びが簡単。

・音響効果ソフト（Waves MaxxAudio (R)）と音圧の高いボックス型スピーカーを採用。さらに、インテル (R) GNA に対応するAIノイズ除去<sup>\*2</sup>を搭載（COMFORTALK）。

・（法人向け）ワイヤレスWAN 5G/ローカル5G対応<sup>\*4</sup>。イン

テル (R) Evo (TM) vPro (R) プラットフォーム準拠<sup>\*5</sup>。

2) [FV1/SV1/QV1] 生産性を向上する基本性能

・第11世代の最新インテル (R) Core (TM) i7/i5 プロセッサを搭載<sup>\*6</sup>。

・データの読み書きを高速化するPCIe SSD搭載。

3) 法人向けソリューションサービスメニューの拡充

・[TRUSTWIPE<sup>\*7</sup>] PC 廃棄前にお客様自身でデータ消去ができ、安全な廃棄や回収が可能。

・[しごとコンパス] 残業を抑制するメッセージのポップアップや、AIを活用した残業時間の予測ができる機能を搭載した新バージョンを、21年7月中旬から提供開始。

### 【問い合わせ先】

パナソニックパソコンお客様相談センター

TEL : 0120-873029、06-7634-8459（9:00～17:00 365日受付）

\*パナソニックグループの持株会社制への移行にともない、パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社は、2022年4月より、「パナソニックコネクスト株式会社」に変わります。

### 関連情報：

・モバイルパソコン「Let's note」個人店頭向け / 法人向け夏モデル発売 [PDF : 764.6KB]

<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2021/06/jn210603-1/jn210603-1.pdf>

・パナソニック パソコン（個人向け）

<https://panasonic.jp/cns/pc/>

・パナソニック パソコン（法人向け）

<https://panasonic.biz/cns/pc/>

・パナソニック TRUST WIPE

[https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_letsnote\\_biz-solution\\_trustwipe](https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_letsnote_biz-solution_trustwipe)

・パナソニック しごとコンパス

<https://panasonic.biz/cns/pc/workstyle/>

・パナソニック 管理部門向けレッツノートのサブスクリプションサービス

[https://biz.panasonic.com/jp-ja/solutions\\_workstyle\\_sws](https://biz.panasonic.com/jp-ja/solutions_workstyle_sws)

・パナソニック レッツノート最新モデル比較表

<https://panasonic.jp/cns/pc/products/lineup/>

・FV1 シリーズ（個人店頭向けモデル）

<https://panasonic.jp/cns/pc/products/fv1f/spec.html>

・SV1 シリーズ（個人店頭向けモデル）

<https://panasonic.jp/cns/pc/products/sv1f/spec.html>

・QV1 シリーズ（個人店頭向けモデル）

<https://panasonic.jp/cns/pc/products/qv1f/spec.html>

・パナソニック ノートパソコン レッツノート（法人向け）

<https://biz.panasonic.com/jp-ja/letsnote-p-21s>

・FV1 シリーズ（法人向けモデル）

<https://biz.panasonic.com/jp-ja/letsnote-p-21s-fv>

・SV1 シリーズ（法人向けモデル）

<https://biz.panasonic.com/jp-ja/letsnote-p-21s-sv>

・QV1 シリーズ（法人向けモデル）

<https://biz.panasonic.com/jp-ja/letsnote-p-21s-qv>

## ◆テクトロニクス：USB Type-C? の自動コンプライアンス / デバッグ・ソリューションを発表

テスト環境への容易な統合と、高速データ転送を可能にしたテスト・ソリューション

テクトロニクス（所在地：東京都港区、代表取締役：瀬賀 幸一）は本日、ライブ・ストリーミングからグローバルなビデオ会議まで、高速のデータ・ダウンロードに対する、3種類の新しいテスト・ソリューションを発表した。

新製品の自動トランスミッタ・テスト・ソリューションは、大画面、高速データ転送、低レイテンシのビデオ・ディスプレイのための次世代技術要件に対応すべく設計された。テクトロニクスのUSB4™、Thunderbolt™ 4、DisplayPort™ 2.0の自動コンプライアンス / デバッグ・ソリューションは、テスト時間、シグナル・インテグリティ、DUT（Device Under Test、被測定デバイス）の制御を含む、設計エンジニアが直面する課題に対応する。また、物理レイヤの電気テスト / 特性評価に適しており、USB Type-Cコネクタの次世代規格適合に欠かせない。

テクトロニクスのジェネラル・マネージャ、Matt Ochsは、次のように述べる。「このソリューションはカスタム・テスト環境に容易に統合でき、ノートPC、タブレット、スマートフォン、テレビなど、USB4またはTBT4ポートを持つデバイスのUSB4設計のテスト / デバッグが容易に行えます。そのため、高速の充電時間と高速なデータ転送が実現でき、新しい設計では最大6つのデバイスを並列に接続可能です。」

新しいUSB4規格は、データの転送レートはUSB 3.0規格の最大8倍、さらに高速、安全な100W USB-C充電を可能にしています。DisplayPort 2.0は、DisplayPort 1.4に比べて3倍のデータ帯域性能、さらに16Kビデオ解像度、高速のリフレッシュ・レート、AR/VR（Augmented/Virtual Reality）ディスプレイの改善されたユーザ体験を実現する。

### <声>

グラフィック・カード・メーカーのMSI社は、テクトロニクスのソリューションを使用して技術革新を進めている。MSI社、シグナル・インテグリティ部門マネージャのAnthony Liang氏は、次のように述べた。「テクトロニクスのUSB4自動化ソフトウェアは、USB4 DUT自動化における初のソリューションであり、当社のコンプライアンス・パターンの開発に役立っています。テクトロニクスとMSIのコラボレーションにより、次世代のUSB4コンプライアンス自動化ソフトウェアを確立します」

電子回路設計の自動化メーカーであるSynopsys社も、テクトロニクスの技術を利用して半導体チップの設計業務を行っている。Synopsys社、シニア・テスト・エンジニアのAndre Merlo氏は、次のように述べた。「当社のDisplayPort 2.0において、USB-C I/Oソリューションは欠かせません。TekExpress DisplayPort 2.0のツールを使用することで、どうすればコンプライアンスに適合できるか理解できるだけでなく、物理レイヤをデバッグし、その限界を理解することができます。また、ツールは非常に使いやすく

なっています」

主な特長：

### ■USB4 テスト・ソリューション

- USB4 Specification Ver1.0、および USB4 Router Assembly Electrical Compliance Test Specification Rev 1.0に適合

- USB Type-C® コネクタまたはUSB4 ハイスピード・フィクチャを裏返すことなく、Lane 0とLane 1の両方のトランスミッタ・テストを実行

### ■TBT3 および TBT4 テスト・ソリューション

- すべての4種類のデータ・レート（10G、10.3G、20G、20.6G）に対応

- TenLira/TDT（Intelのスク립ト）とUSB4 ETTの両方のDUT自動制御に対応

### ■DisplayPort 2.0 テスト・ソリューション

- UHBR（Ultra High Bit Rate）のためのプリコンプライアンス・ソリューション

- P76xx型TriModeプローブと複数のプローブ・チップ・オプションに対応

- TekExpressのSignal Validation機能により、測定結果を確実にするためのコンプライアンス・パターンの検証

- TekExpressのプレレコード・モードにより、オフライン解析、将来の仕様変更のためのベースラインに対応

### 製品価格

テクトロニクスUSB4、TBT4およびDP2.0ソリューションはDPO/MSO70000SX/DXシリーズオシロスコープにより利用可能。

価格と詳細については、<https://jp.tek.com/contact-us>

## ◆テクトロニクス・イノベーション・フォーラム

2021年7月14日（水）・15日（木）10：00～15：30開催

（<https://go2.tek.com/tektronix-innovation-forum-japan/>）

従来のアプリケーション・ベースのセミナーに加え、業界リーダを招いたパネル・ディスカッション、基調講演、計測器活用講座などを通して、最新技術動向からソリューション、計測事例、計測手法について紹介する。

基調講演：元NASA宇宙飛行士&エンジニア ダニエル・タニ氏による2度の宇宙ステーション経験および次世代エンジニアに求められることをテーマとした講演

技術セミナー：パワー / 高速シリアル / メモリ / 光通信 / RFワイヤレスなど、今話題のテーマを中心に厳選した技術セミナー

パネル・ディスカッション：業界エキスパートやテクトロニクスのエンジニアによる最新技術動向やアプリケーションに関するディスカッション

デモ実演：様々なアプリケーションにおける実機を使ったデモンストラーション

計測器活用講座：計測器やアプリケーションに関する測定のヒントと活用術

## ◆ソニーマーケティング:IoT ブロック「MESH (TM)」の Chrome OS (TM) 対応を開始

- ブラウザ版・アプリ版の提供で、「MESH」の対応端末を拡充 -

ソニーマーケティング株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：桑川滋）は、IoT ブロック「MESH (TM) (メッシュ)」が Chromebook (TM) で利用可能となる「ブラウザ版 MESH アプリ」の提供を6月2日（水）から開始します。あわせて、「Android (TM) 版 MESH アプリ」（2016年提供開始済み）を Chrome OS (TM) でも動作できるように、2021年夏に対応プラットフォームを拡張します。これにより、iOS、iPadOS、Android、Windows 搭載端末に加えて Chromebook でも「MESH」を利用できるようになります。

※ブラウザ版 MESH アプリの提供は、2021年3月に対応延期をお知らせしていた内容となります。

### < 「MESH」イメージ >

<https://www.sony.jp/professional/News/newsrelease/images/20210602/MESH.png>

「MESH」は、人感センサーや温度センサーといった機能ごとのブロックと、身近なものとを組み合わせることで、生活に身近な仕組みを手軽につくることができるプログラミングツールです。たとえば「部屋に人が入ってきたら写真を撮影する」「気温の変化に応じて植木に水をやる」といった仕組みを作ることが可能です。2020年4月に採択された、小学校理科の主要教科書に掲載されるなど、教育現場での活用が広がっています。

■ブラウザ版 MESH アプリと Android 版 MESH アプリの違いについて  
ブラウザ版は、Chrome ブラウザから MESH アプリのページにアクセスするだけで使用可能です。「MESH ブロック」と操作端末の接続には、2020年6月に提供開始した「MESH」専用の中継器「MESHブリッジ」が必要となります。

「MESH」の利用においては、「MESH ブロック」と端末を関連づける Bluetooth (R) 接続のペアリング設定が必要ですが、ブラウザ版では「MESHブリッジ」にペアリング設定が保存されます。そのため、「MESHブリッジ」と「MESH ブロック」のペアリング設定を一度行えば、使用する端末とブロックの組み合わせを変更した場合でも、再ペアリング設定が不要となります。1人1台の PC を使って授業を行う教育現場などにおいて、より手軽に「MESH」を利用できます。

Android 版は、Google Play ストアからアプリをインストールすることで利用可能です。インターネットに接続されていないオフライン環境でも「MESH」を利用できることが特長です。

また、「MESHブリッジ」を使用せずにブロックと端末を直接 Bluetooth 接続することができます。なお、ブロックと端末の組み合わせを変更すると、Bluetooth 接続によるペアリング設定が再度必要となります。多数の端末とブロックを一斉にペアリング設定する場合は、意図しない端末にペアリングされてしまうことから、端末とブロックの組み合わせを頻繁に変更しない場合や、小規模な利用シーンに適しています。

文部科学省主導で進められている教育 ICT 環境整備施策「GIGA スクール構想」では、小中学校の児童生徒に1人1台の PC を配備することなどが盛り込まれ、教育現場では、本方針に沿った PC 配備が進められています。「授業で『MESH』を扱うために対応端末を拡充してほしい」、「コストを抑えながら PC 配備を進めたい」

といった現場の声に応えるため、「MESH」の Chrome OS 対応を実施します。

### ■商品概要

#### ○ブラウザ版 MESH アプリ

・提供開始日：2021年6月2日（水）

・対応 OS：Chrome OSバージョン 89 以降

・端末と「MESH ブロック」の接続方法：  
周辺機器「MESHブリッジ」経由で接続。MESHブリッジは端末に USB 接続

・機能制限など：

以下の機能は提供開始時には利用できません。今後のアップデートで対応予定です。

- レシピの書き出し / 読み込み機能

- MESH ブロックのアップデート機能

- Gmail / IFTTT / Philips Hue などとの連携機能

- カスタムブロックや MESH ハブなどのログインが必要な機能

・料金：無料

※別途、「MESHブリッジ」の購入が必要。

#### ○Android 版 MESH アプリ

・Chrome OS 対応予定日：2021年夏予定

・対応 Chrome OS バージョン：リリース時に案内予定

・端末と「MESH ブロック」の接続方法：Bluetooth 接続

・機能制限など：

Chromebook 端末の機種によって、ブロックの接続上限数や接続安定性が異なります。動作確認済み端末については MEHS 公式サイトを確認ください。

MESH 公式サイト <https://meshprj.com/>

#### ○MESHブリッジ

・提供開始日：2020年6月に提供開始済み

・型番：「144LAB-062183」

・製造元：株式会社スイッチサイエンス

・対応 OS：Chrome OS バージョン 89 以降

Windows 7 32bit 版 / 64bit 版

Windows 8.1 32bit 版 / 64bit 版

Windows 10 64bit 版

・希望小売価格：税別：4,980 円（税込：5,478 円）

※ Windows で既に「MESHブリッジ」を利用している場合は、Chrome OS でも同じ「MESHブリッジ」を利用可能。

### < 「MESHブリッジ」 >

[https://www.sony.jp/professional/News/newsrelease/images/20210602/MESH\\_Bridge.png](https://www.sony.jp/professional/News/newsrelease/images/20210602/MESH_Bridge.png)

### ■関連リンク

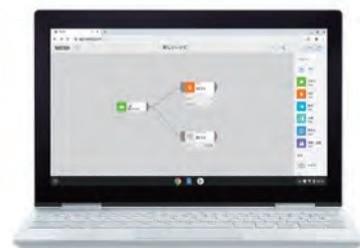
・MESH 公式サイト <https://meshprj.com/>

・MESH アプリ <https://meshprj.com/start>

・MESHブリッジ <https://www.get.meshprj.com/bridge>

※ MESH は、ソニーマーケティング株式会社の商標です。

※ Android、Chrome、Chrome OS、Chromebook、Google Play、Gmail は Google LLC の商標です。



## ◆ソニーピーシーエル：8K/4Kによるオンライン編集 および MA 環境リモート環境を備えた「渋谷スタジオ」を新設

ソニー PCL は、8/4K によるオンライン編集および MA 環境リモート環境を備えた「渋谷スタジオ」を新設し、7月より営業を開始する。

新設する「渋谷スタジオ」は、8K/4Kによるコンテンツ制作のためのポストプロダクション機能として、編集室2室(Edit-1、Edit-2)とMA室(Stereo/5.1ch)1室を備えるとともに、ソニー PCL クリエイションセンター 東京都品川区西五反田)内のポストプロダクション設備とのネットワーク連携により、Flame (Autodesk 社) などを含む制作環境の拡張が可能なスマートスタジオです。

### 【主な特徴】

■Rio 8K(Grass Valley社)と8K液晶テレビブラビア®『Z9G』(ソニー)により、8K映像をリアルタイムに確認しながら編集作業を進めることが可能。

■編集から MA まで、一貫した 4K HDR 映像のモニタリング環境を備える。(Edit-1 では、8K プレビューによる MA チェックにも対応)

■当社クリエイションセンターとリモート接続することにより、同センター内のポストプロダクションインフラを使用した制作環境を使用できる。必要に応じた機能の拡張が可能。

■当社リモートプレビューシステムにより、クリエイションセンター、高円寺スタジオと同様に、編集中の映像・音声の低遅延・高品質※注)リアルタイムプレビューに対応し、遠隔地など場所を選ばないプレビューが可能。

※注) 利用者側の通信環境によって、視聴品質が影響を受ける(画質・音質の劣化やコマ落ちなどが生じる)場合があります。

ソニー PCL は、感動をつくるクリエイターに向けて、当社独自の画質改善アルゴリズム開発、高精細規格外映像の企画・制作、ソニーの技術開発との連携(立体的な音場を実現する「360 Reality Audio (サンロクマル・リアリティオーディオ)」など)を活かした制作ソリューションの提供を行なっている。

また、コンテンツを最適な状態でユーザーへ提供するための、オリジナルの高品位メディアプレイヤー ZOET® (8K120P 対応)の開発、ソニーの Crystal LED や空間再現ディスプレイ (Spatial Reality Display)『ELF-SR1』を活用した新たなコンテンツ体験を創出するソリューション開発も進めているとしている。

「渋谷スタジオ」は、スタジオとしての機能に加え、ソニー PCL が提供する多彩なソリューション、進化を続ける制作インフラを活用することで、様々な技術とアイデア、そしてビジネスを繋げるスマートスタジオとして、クリエイターや制作者とともにイメージーションを超える感動を生み出していくとしている。

※「ZOET」は、ソニー PCL 株式会社の登録商標です。その他、記載されている商品名、サービス名、会社名は、一般に各社の商標、登録商標もしくは商号。

### 【渋谷スタジオの概】

ソニー PCL 株式会社「渋谷スタジオ」 東京都渋谷区神南 1-20-15 神南 101 ビル 3F 〒150-0041

### ■主要機材

#### ■ Edit-1 8K

##### 【Main System】

- ・ Hardware/Software : Rio 8K (Glass Valley)
- ・ Color Control Panel : Neo Panel
- ・ Plug-in : Sapphire / Neat Video

##### 【Sub System】

- ・ Applications : Adobe Creative Cloud (Adobe)  
DaVinci Resolve (Blackmagic Design)
- ・ Audio : 5.1ch Surround System (Genelec)

##### 【Monitoring System】

- ・ Master Monitor : BVM-HX310 (Sony)
- ・ Client Monitor : KJ-85Z9G (Sony)

#### ■ Edit-2 4K

##### 【Main System】

- ・ Software : DaVinci Resolve (Blackmagic Design)  
Media Composer (Avid Technology)  
Premiere (Adobe)
- ・ Color Control Panel : DaVinci Resolve Advanced Panel
- ・ Plug-in : Sapphire / Neat Video

##### 【Monitoring System】

- ・ Master Monitor : BVM-HX310 (Sony)
- ・ Client Monitor : KJ-65X9500H (Sony)
- ・ Audio : 5.1ch Surround System (Genelec)

#### ■ MA <Stereo/5.1ch+Na Booth>

##### 【Main System】

- ・ Console : AWS 948 (Solid State Logic) [Analog 48ch/24 Fader]
- ・ DAW : Pro Tools Ultimate (Avid Technology)  
Nuendo (Steinberg Media Technologies)
- ・ DAW : Controller UF8 (Solid State Logic)
- ・ Plug-in : Diamond Native Bundle+SG (Waves)  
iZotope Everything Bundle/RX8 (iZotope)  
AES3 Spot V3 AAX (Tac System)  
Anymix Pro (IOSONO)  
Altiverb 7 XL/Speakerphone (Audio Ease)

##### 【Monitoring System】

- ・ Speaker IB2S-A II (PMC) [stereo] / C8 (KS Digital) [5.1ch]

### ■ Others

- ・ Harding FPA 4K/HDR Cambridge Research Systems
- ・ AJ-ZS0580 (Panasonic)

【本件に関する問い合わせ先】ソニー PCL 株式会社 クリエイティブ ビジネスプロモーション 電話 : 03-3492-9740

## ◆ソニーグループとVodafone Germany VISION-S Prototypeの5G走行試験を開始



VISION-S

高度な自動運転の実現や、新たな車内空間の価値創造に向けてソニーグループ株式会社（以下、ソニー）とVodafone Germanyは、VISION-S Prototypeの5G走行試験をドイツのアルデンホーフェンにあるテストコースで2021年4月より開始した。

通信技術の進化により次世代移動通信システム5Gの普及に向けた動きが活発化する中、モビリティ領域においても、5Gの低遅延、大容量、高速の特長を活かした安全性や利便性向上等の技術革新が期待されている。

実環境で5Gのパフォーマンスを最大限に発揮するためには、アンテナ形状やレイアウトの最適化、また基地局間をまたぐ走行においてもシームレスに接続を維持するためのTCU（テレマティクス・コントロールユニット）におけるモデム制御の最適化が必要となる。通信システムのハードウェア・ソフトウェア設計ノウハウや通信品質評価指標の策定、フィールドテストにおける伝搬特性解析等は、ソニーが長年スマートフォンの開発を通じて培ってきた技術であり、これらをモビリティ開発に展開していくとしている。

VISION-S Prototypeには5Gネットワークへの接続機能が搭載されており、車載システムとクラウドが常に繋がり、データや制御信号の同期、またOTA(Over The Air)でのシステムのアップデートが可能。走行試験では、車両から取得する各種センサーデータのクラウドへの低遅延伝送や、クラウドから車両に対するリアルタイム制御の可能性を検証するために、高速走行中の車両でも通信環境を最適化するための検証と開発を進めていく。

Vodafone Germany CEO, Hannes Ametsreiter（ハンネス・アメットストライター）氏のコメント

『リアルタイムのモバイル通信により、自動車は車輪の付いたデータベースに変貌します。Vodafone Germanyの5Gモビリティラボにおいて、VISION-S Prototypeのリアルタイムでの通信を評価します。ソニーと我々は共同で5Gで初となるプロトタイプを準備しており、将来、無線とシンプルなソフトウェアアップデートにより、新たな機能を自動車の搭載できるようになります』

ソニーは、VISION-Sの取り組みを通じてオープンなパートナーシップを拡張していくことで、グローバルに様々な技術・ノウハウを有する企業とのコラボレーションを今後も積極的に推進していく。

また、最先端テクノロジーを組み合わせることで、安心・安全かつ、新たな感動をもたらす車内エンタテインメントの実現を目指し、モビリティの進化へ貢献していくとしている。

## ◆4K8K 周辺情報について

6月のWWDCで、8K編集にも十分に対応できる新しいM2チップセットを発表するのではないかとわれていたが、未発だった。しかし、M2の発表はそれほど遅くないと思われる。

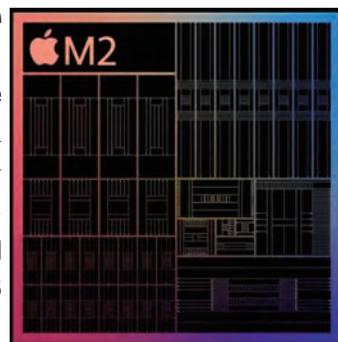
Apple ワールドワイド開発者 WWDC

<https://developer.apple.com/wwdc21/>

アップル「M2（仮）」チップ 量産開始か。新型 MacBook Pro に搭載のうわさ

インテルなどを驚かすとの声もある、アップル独自設計の「M1」チップ。昨年末に登場したばかりですが、早くも次世代チップ「M2 ないし M1X、ともに仮名」が量産に入ったとの噂話が報じられている。

Nikkei Asia 以下、Nikkei 報道によれば、M2 チップは、最速で7月に出荷が始まる可能性があり、それは、「今年後半に発売される」MacBook 用とされている。その時期に予想されている MacBook といえば、Apple シリコン搭載で、再設計された14インチおよび16インチ MacBook Pro を指している可能性が高いと思われる。次期 MacBook Air も準備中ではあるものの、発売が年内は、ありえず、2022年になると見られている。



## ■4K・8Kの映像伝が5Gの「高速大容量」をビジネスに生かす

国内でも商用サービスが始まった5Gだが、サービス開始当初の5Gはcしか利用できない。ビジネス活用が期待される低遅延や多数同時接続が当面提供できない中、5Gの高速大容量の通信はビジネスにどう生かすことができるのか。

「低遅延」「多数同時接続」は当面利用できない

2020年3月より国内でも5Gの商用サービスが始まったが、その内容を見て、当初思い描いていた“夢の世界”とは程遠い内容に落胆した人も少なくないのではないかとと思われる。落胆の要因はいくつかあるが、特にビジネス面でいうと、現在の5Gは「高速大容量の通信」しか実現できないことではないか。

5Gは、高速大容量通信のほか、「低遅延」、「多数同時接続」という3つの特徴を持ち、そのうちビジネス活用で大きな注目を集めているのは、低遅延と多数同時接続である。しかし、サービス開始当初の5Gは、4Gの信設備の中に5Gの基地局を設置する、「ノンスタンドアロン」での運用となるため、高速大容量通信以外の特徴は活かせていない。

ネットワークのすべてを5G専用の設備で整備し、低遅延などが利用できる「スタンドアロン」の運用に移行するには2～3年くらいかかると見られているし、多数同時接続の標準化作業が完了し、実用に至るにはさらに時間がかかる。そうしたことから当面、5Gではビジネス、コンシューマーを問わず高速大容量通信しか利



用できない。

そうであれば、当分 5G をビジネスに活用することは難しいと思われる人も多数いるかもしれませんが、実はそうではありません。これまでの 5G の実証実験などを振り帰ると、5G の

高速大容量通信により、ワイヤレスで 4K、8K といった 精細の映像を伝送できるようになったことが、ビジネス活用を大きく広げることにつながっているのだ。

#### 実は活用の幅が広い 4K・8K の映像伝

具体的な活用法の 1 つが、精細映像を生かした遠隔での監視や点検などです。従来、一般的だったフル HD 映像の画質では、映像から部品の細かな傷や歪みなどをチェックするのは難しかったが、4K、8K といったより精細な映像であれば、そうした細かな部分をモニターでチェックできるようになる。

例えば、老朽化が進む道路や橋梁の点検などをする最、8K カメラで点検箇所を撮影して 5G でリアルタイムに伝送し、オフィス内で点検できるようにすれば、現地に赴く人の数を減らして業務効率を改善できることになる。そこにドローンやロボットなど新しいデバイスを活用すれば、高所など人の手では点検が 難しいカ所の点検も簡単にできるようになる。

#### ◆シャープ：インフォメーションディスプレイ 120V 型 8M-B120C

発売時期 2020 年 9 月下旬 想定価格は、1,450 万円

120V 型ワイド 対 304.8cm



最大解像度 7,680 × 4,320 輝度 600cd/㎡ 視野角上下左右 176° コントラスト比：3,500：1

[https://jp.sharp/business/lcd-display/lineup/8mb120c/8mb120c\\_spec.html#lineupTab](https://jp.sharp/business/lcd-display/lineup/8mb120c/8mb120c_spec.html#lineupTab)

本機は、業界最大クラスの 120V 型 8K 液晶ディスプレイを搭載した。横 2,657.2mm × 縦 1,494.7mm の大画面に、素材の質感か風景の奥行き感までリアルに映し出す。液晶テレビ「AQUOS 8K」の開発で培った映像技術により、フルハイビジョンや 4K 解像度の映像は、8K 情報量に高精細化して表示する。また、HDMI 2.1 で規定された 8K 映像入力に対応。8K 60p/4K 120p 映像を出力する機器と HDMI ケーブル 1 本で接続可。HDMI ケーブルを 4 本使用し、1 系統の 8K 映像を表示する従来の方式にも対応している。

店舗やショールームなどの商業施設におけるデジタルサイネージとしてはもちろん、オフィスでの設計図やデザインレビューにも活用できる。自動車や住宅、家具などの大型製品の図面や映像も、大画面で細部まで確認できる。絵画や彫刻などの美術品のデジタル展示や、パブリックビューイング用ディスプレイとしても使える。

IGZO の 31.5 型 8K ディスプレイ。21 年春投入で約 118 万円

2021 年春の投入を目指し 発売を進めている、31.5 型の業務用 8K ディスプレイも披露された。想定価格は約 118 万円。

#### ◆Dynabook：8K 映像編 PC システム

dynabook Z95

OS Windows 10 Pro 64 ビット



CPU Core i7-10710U 6 コア  
ディスプレイ 15.6 型 Ultra  
HD (4K) 高輝度・高色純度・  
広 視 覚 IGZO 液 晶 3,840 ×  
2,160 ドット

メモリ 32GB

SSD PCIe 1TB SSD

GPU Quadro RTX4000 GDDR6/8GB 搭載 GPU BOX

参考価格：48 万円

NVIDIA + Adobe Premiere Pro で動画編集が高速化

「Turing GPU アーキテクチャ」と次世代の「GDDR6 メモリ」を採用したハイエンドグラフィックカード「NVIDIA Quadro RTX 4000」を搭載し、超高解像度の 8K 映像の編集が可能。レンダリングの処理時間が短縮され、効率的に作業が行える。

<https://dynabook.com/business/contents/8k-video-editing-system/index.html>

発売元 Dynabook 株式会社

#### ◆Comstaiion 8K

64Core/128Thred CPU AMD Ryzen Thredripper 3990X (クロック 2.9GHz/TurboCore クロック 4.3GHz)

GPU は NVIDIA の RTX3090 を搭載

※ Thredripper 3990X：店頭参価格帯：¥532,800 ~ ¥532,800

※ Xeon W-3275 (28 コア /56 スレッド /2.50GHz/TB:4.40GHz) (最安価格 (税込) ¥579,699)



メモリ：表記なし

ストレージ：表記なし

価格：表記なし

<https://comstation.jp/archives/11575/>

株式会社コムワークス

<https://comstation.jp/>

## ◆アストロデザイン：USB3.0 対応 データ転送ボックス HB-7521 を発売

アストロデザイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長 鈴木茂昭、以下アストロデザイン）は、アストロデザイン製 8K レコーダーや 8K カムコーダーの専用 SSD パックに収録されたデータを PC へファイル転送する、USB3.0 対応データボックス HB7521 を発売する。



HB7521 は 8K レコーダー、8K カムコーダーの専用 SSD パックに収録されたデータを PC へファイル転送する装置です。HB 7521 本体の USB3.0 Type B コネクターと転送する PC の USB3.0 ポートを接続し、専用アプリケーションを用いてファイル転送を行います。ロケ現場など、PC 環境の整わない場面においてもスムーズなファイル転送を実現します。

### 主な機能

- ・専用 SSD パックの内データ（Astro 独自圧縮データ）を、HQX AVI/DPX/TIFF に変換しながら PC に接続された記録装置（SSD、HDD 等）にインポートします。
- ・PC に接続された記録装置（SSD、HDD 等）から専用 SSD パックへのエクスポートも可能です。

### 対応機種

- ・FD-7516
  - ・MM-210/MM-210-1/MM-210A-1
- （8K レコーダー：HR-7518/HR-7518-A、8K カムコーダー：8C-B60A/AA-4814-B 用 SSD パック）
- 製品情報 <https://www.astrodesign.co.jp/product/hb7521>  
型名：HB-7521  
発売日：2021 年 6 月  
定価：880,000 円（税込み）

### アストロデザイン株式会社

精細映像技術、リアルタイム高速デジタル信号処理技術をベースに、8K をはじめとする高度な技術を要する分野において、さまざまなハードウェア/ソフトウェア製品を展開。放送業界やディスプレイ業界など映像業界全般において、オンリーワンの製品を提供し続けます。

### 【製品に関する問い合わせ先】

〒145-0066 東京棟 大田区南雪谷 1-5-2  
アストロデザイン株式会社事業本部（営業）  
TEL：03 5734 6301 F AX：03 5734 610 2  
Email：astro-pr@astrodesign.co.jp

## ◆ドルビージャパン：「シン・エヴァンゲリオン劇場版」の終映迫る中、「Dolby Cinema™（ドルビーシネマ）」で特別演出を実施



ドルビージャパン株式会社（本社 東京都中央区、代表取締役社長 大沢幸弘）は、全国 4 か所（後述のドルビーシネマにおいて、現在公開中の「シン・エヴァンゲリオン劇場版」のこれまでのキービジュアルを使用した特別演出を 6 月 26 日（土）より実施する事を発表した。

「オーディオ・ビジュアル・パスウェイ（以下写真）」と呼ばれるドルビーシネマの特徴的なエントランスに特別映像を投影し、終映迫る本作の鑑賞を登場キャラクターたちが出迎えてくれる様な体験を届ける。

ドルビーシネマは、HDR 映像技術「Dolby Vision®（ドルビービジョン）」、立体音響技術「Dolby Atmos®（ドルビーアトモス）」、そして映画を最高の環境で鑑賞頂くために可能な限り無駄を排し、シート配置、素材等の全ての要素が最適化された「シアターデザイン」が高い次元で融合し、完全に映画作品に没入する「究極のシネマ体験」を実現している。

さらに、ドルビーシネマの大きな特徴の一つである「オーディオ・ビジュアル・パスウェイ」により映画の世界感を演出する事で、エントランスからドルビーシネマに入る瞬間から、日常を離れ完全に映画に没入する「究極のシネマ体験」へと誘う。テレビシリーズ放映開始から 26 年を経て、フィナーレを迎えつつある『エヴァンゲリオン』シリーズの完結作はドルビーシネマで懸念となる鑑賞を

### 「シン・エヴァンゲリオン劇場版」ドルビーシネマ特別演出 概要

1. 実施劇場 T・ジョイ横浜、MOVIX 京、梅田ブルク7、T・ジョイ博多
  2. 実施 始 2021 年 6 月 日 土 ~
  3. 劇場 HP：T・ジョイ横浜 [https://tjoy.jp/t-joy\\_yokohama](https://tjoy.jp/t-joy_yokohama)  
MOVIX 京都 (<https://www.smt-cinema.com/site/kyoto/index.html>)  
梅田ブルク7 ([https://tjoy.jp/umeda\\_burg7](https://tjoy.jp/umeda_burg7))  
T・ジョイ博多 ([https://tjoy.jp/t-joy\\_hakata](https://tjoy.jp/t-joy_hakata))
- 【本リリースに関する問い合わせ先】  
Dolby Japan 株式会社  
e-mail：ikuo.nakayama@dolby.com